

金城厚先生のお話を聞く会 (奄美シマウタ研究会 第58回例会)

「奄美・沖縄のリズムをめぐる」

～長年の御研究の成果より、奄美・沖縄に特徴的なリズムの発達を主なテーマに、
わらべ唄から琉球古典音楽まで、さまざまな音楽文化を取り上げていただきます～

2023年12月20日(水) 18:30～20:00
(18時開場)

於 法政大学市ヶ谷キャンパス・富士見校地
富士見ゲート棟4F G401 教室 (下の地図参照)

参加自由・ご入場之际し資料費として500円を申し受けます。
教室入口が演壇側のみですので、開始時間までのご来場にご協力ください。



金城厚 (かねしろ・あつみ): 1953年生。1980年東京芸術大学大学院修士課程修了。
2001年博士(音楽学)。沖縄・八重山諸島を中心に、琉球弧や本土各地の民謡を調査。
また琉球古典音楽、舞踊の分析的研究や、御冠船踊りの歴史的研究に取り組んでいる。
現在、東京音楽大学附属民族音楽研究所教授、沖縄県立芸術大学名誉教授。

主な著書: 『沖縄音楽の構造—歌詞のリズムと楽式の理論』第一書房(2004)
『琉球の音楽を考える—歴史と理論と歌と三線』榕樹書林(2022)

問い合わせ: 奄美シマウタ研究会 代表・中島由美 mail: nky05dobaan@gmail.com

法政大学沖縄文化研究所 tel: 03-3264-9393 (月～金 9:30～16:30)

(奄美シマウタ研究会は民族音楽研究家酒井正子により創設され、法政大学沖縄文化研究所
の研究会として、2014年の第1回より定期的に研究会を開催しております)

法政大学市ヶ谷キャンパス・富士見校地案内

【JR】総武線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分

【地下鉄】東京メトロ有楽町線・南北線: 市ヶ谷駅下車徒歩10分
東京メトロ有楽町線・南北線・東西線: 飯田橋駅下車徒歩10分
都営新宿線: 市ヶ谷駅下車徒歩10分
都営大江戸線: 飯田橋駅下車徒歩10分

